1. 実験目的
2. 各種試料のロックウェル硬さを調べる。
3. 各種試料のショア硬さを調べる。
4. 各種試料の硬さからそれぞれの特性や関係性を調べる。
5. 実験方法

1.2 ロックウェル硬さ実験方法(Bスケール)

使用した試料 : SS400,S45C,FC15,黄銅のロックウェル硬さを調べた。

1. 荷重表示板の指示計の位置にCスケールを”0”に合わせる。
2. 試料受台を定説な高さに合わせ、試料を試料受台に置く。
3. 圧子を押込む位置を定め、試料を圧子に軽く触れさせる。
4. 試料受台のハンドルを回して試料を押し上げ、荷重計の短針が赤い●印の位置かつ長身がCスケールの”0”の位置に来たところで止める。
5. 徐負荷ハンドルを後方に倒して試験荷重を負荷する。
6. 荷重保持時間が20sを経過したら上負荷ハンドルを前方へ倒し元の位置に戻す。
7. 長身が示した位置をBスケールで読み取り記録する。
8. 油圧弁を緩め除荷したあと、試料受台を下げて試料を取り戻す。

1.3 ショア硬さ実験方法

SS400,S45C,FC15,黄銅のショア硬さを調べた。

1. 10℃~35℃の安堵範囲内で行う。
2. 資料を機枠の試料受台に置く。
3. 試料を試料受台に押付ける力は役200Nで行う。
4. 試験機における操作輪の操作は、捜査開始から約1sとし、その戻し操作は穏やかに行う。
5. 試験結果の整理
6. 課題

1,